

# 2012年5月9日 日本電気労働組合中研・神奈川支部 大企業病に『図解』でメスを！

「図で考える人は仕事ができる」を以前読みました。頭の中の整理ができました。現場思考な感じをうかがえ何か自信が湧いてきました。

今後の生活に非常に役立つ講義であり大変刺激を受けました。現在34歳。

図と言うツールを使って社内の文化を変え、現場から会社を立て直したいと思います。

非常に刺激になった。

コンサルをしていたときに先生の本を読んで勉強しました。

先生が初めて出版された時からの読者です。それだけにとっても感激深く有意義な時間を過ごすことができ感謝。

非常に面白い研修でした

ワークライフバランスではなく、ライフデザインであるというお話に非常に納得

個人・私人・個人の話が印象的でした。

実際に現場でお仕事をされた方のお話だったのですんなり入ってきました。

今後の生活に非常に役立つ講義であり大変刺激になった。

真向から対立する考え方を持って講演会に出席しましたが、経験談や社会的合意形成を得るために工夫した図の有効性はよく理解できました。

図解して状況と本質を整理した上で議論を行えば建設的な議論を短時間で(効率的に)行うことが出来ると感じました。

ずっと以前に御本を読み、感銘を受けました。人生鳥瞰図が面白い。学生時代にこの図を見たかった。様々な歯切れの良い言葉も大変興味深かったです。

目からウロコの内容でした。

著者の生の声が聞けてよかった。

いろいろな業界の体験談が新鮮で面白かった。

パワーポイントを使っていると調子がでないわけが合点がいきました。興味のないことにも集中することにも図解は楽しみを与えてくれる気がしました。

「図を使うことは考えること」が心に残りました。

図解するのみ地道な調査が必要なことがよくわかった(これが一番大事)

大変興味深い内容であった。

別の観点から再考してみることの重要性を感じた。

電車の時間が個人の時間

意志決定、合意形成に図解が非常に役立つことが分かった。

「図」を描くこと、頭を使うことが大変重要である。

図にアニメーションを入れるとよりわかりやすくなったと感じた。

図にするのは難しい。それが「考える」ということですね。

非常に新鮮だった。

自分の考えに近い話しに出会ったことは初めてで新鮮だった。

大変勉強になりました。

本、論文の内容を一枚の図にする発想は、衝撃的でした。

ビジネスマンとしての実体験をもとにした貴重なお話。非常に説得力があり、目からウロコが落ちた。